小4 中学受験 算数 はってん こたえ　名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿

速さの基本

＿＿＿月＿＿＿日

1 平均の速さ・休けい 発展

次の問いに答えなさい。

□ (1) りくさんは、家から駅まで 1800 m の道のりを、分速 60 m で歩きましたが、とちゅうで 20 分休けいしました。休けいした時間もふくめた、全体の平均の速さは、分速何mですか。

1800 ÷ 60 = 30　30 + 20 = 50　1800 ÷ 50 = 36　答え 分速 36 m(休けいした時間も、全体の時間にふくめる)

□ (2) はるかさんは、家から公園まで 1950 m の道を往復しました。行きは分速 50 m で歩き、往復の平均の速さは分速 60 m でした。帰りの速さは、分速何mでしたか。

1950 × 2 = 3900　3900 ÷ 60 = 65　1950 ÷ 50 = 39　65 − 39 = 26　1950 ÷ 26 = 75
答え 分速 75 m(往復の時間の合計から、行きの時間をひく)

2 平均の速さ・道のりを求める 発展

次の問いに答えなさい。

□ (1) ひなたさんは、A地点からD地点まで歩きました。A地点からB地点までの 490 m は分速 70 m、B地点からC地点までの 1000 m は分速 100 m、C地点からD地点までの 400 m は分速 50 m でした。A地点からD地点までの平均の速さは、分速何mですか。

490 ÷ 70 = 7　1000 ÷ 100 = 10　400 ÷ 50 = 8　7 + 10 + 8 = 25　490 + 1000 + 400 = 1890
1890 ÷ 25 = 75.6　答え 分速 75.6 m(平均の速さ ＝ 全部の道のり ÷ 全部の時間)

□ (2) ゆうきさんが、家から学校まで分速 60 m で歩くと、始業時刻に 6 分おくれます。分速 100 m で歩くと、始業時刻の 4 分前に着きます。家から学校までの道のりは、何mですか。

300 ÷ 60 = 5　300 ÷ 100 = 3　5 − 3 = 2　(6 + 4) ÷ 2 = 5　300 × 5 = 1500　答え 1500 m(60 と 100 の最小公倍数の 300 m 進むごとに、時間の差は 2 分。差の合計 10 分は、その 5 回分)

できた ＿＿＿ / 4問

学校・家庭・塾・教室での印刷と配布は自由です。ウェブへの掲載・販売はできません。

chiritsumo-drill.com
ほかの プリントは こちら